

總括指導教官教育

26. 8. 28

学生聴き取りの結果

Q1 あなたは、防衛大学校に入校した以降、以下のような事項を行ったことがありますか。又は他の大隊、中隊等でやっているということを見たこと／聞いたことがありますか。

- ① 粗相ポイント制
- ② 卒業式直前のお礼まいり
- ③ その他

質問	学年	やった	やられた	見た	聞いた	備考
①	1年	0(0%)	152(26%)	223(40%)	436(78%)	
	2年	42(10%)	201(49%)	238(58%)	268(66%)	
	3年	29(7%)	195(47%)	347(83%)	349(84%)	
	4年	274 (57%)	256(52%)	433(88%)	482(98%)	
②	1年	1(0.2%)	0(0%)	5(1%)	201(36%)	
	2年	58(14%)	2(1%)	103(25%)	265(65%)	
	3年	153(37%)	38(9%)	360(86%)	273(65%)	
	4年	90(18%)	12(2%)	304(62%)	478(97%)	
③	1年	0(0%)	46(8%)	95(17%)	121(21%)	部屋解雇・指令外出・食いシバキ
	2年	14(3%)	27(6%)	33(8%)	38(9%)	冷感スプレー・指令外出
	3年	0(0%)	41(10%)	7(2%)	55(13%)	布団たたき・唐辛子
	4年	23(5%)	98(20%)	63(13%)	68(14%)	

Q2 そのような行為は、どの程度の範囲（中隊レベル、大隊レベル、学校全体レベル等）で行われていますか？

質問	学年	部屋	小隊	中隊	大隊	学校全体	備考
①	1年	118(21%)	0(0%)	10(2%)	21(4%)	226(40%)	
	2年	153(39%)	1(1%)	3(1%)	30(7%)	120(29%)	
	3年	182(44%)	0(0%)	0(0%)	1(0%)	134(32%)	
	4年	187(38%)	0	0	29(6%)	212(43%)	
②	1年	0(0%)	0(0%)	2(0.4%)	5(1%)	146(26%)	
	2年	27(7%)	12(3%)	68(16%)	58(14%)	110(27%)	
	3年	5(1%)	11(3%)	113(27%)	16(4%)	141(34%)	
	4年	0	0	26(5%)	54(11%)	209(42%)	
③	1年	1(0.2%)	0(0%)	19(3%)	1(0.2%)	102(18%)	指令外出
	2年	1(1%)	1(1%)				
	3年	53(13%)	2(0%)	3(1%)	0(0%)	98(23%)	指令外出・部屋解雇
	4年	15(3%)	1(0.2%)	1(0.2%)	0	55(11%)	

Q3 そのような行為は、いつから行われていましたか？知っている範囲で教えてください。

質問	学年	1年以内	2～3年	不明	伝統？	備考
①	1年	58(10%)	1(0.2%)	247(44%)	105(18%)	40期中頃から
	2年	21(5%)	25(6%)	63(15%)	222(55%)	
	3年	1(0%)	28(76%)	109(26%)	241(58%)	かなり昔からの慣習
	4年	0	53(11%)	185(38%)	277(56%)	
②	1年	0(0%)	0(0%)	142(26%)	77(13%)	かなり以前から
	2年	21(5%)	30(7%)	26(6%)	265(65%)	
	3年	0(0%)	1(0%)	111(27%)	284(68%)	
	4年	0	24(5%)	163(33%)	351(71%)	
③	1年	0(0%)	1(0.2%)	79(14%)	58(10%)	指令外出は40期中頃から
	2年	46(11%)	3(1%)	12(2%)	110(27%)	
	3年	0(0%)	38(9%)	30(7%)	113(27%)	
	4年	0	0	35(7%)	94(19%)	

Q4-1 そのような行為は完全に遊びと割り切れるものですか？今回及び卒業式の事案に発展したことを踏まえて一步間違えば、あるいは受け取る側の受け取り方次第では、いじめと受け取られる可能性のあるものですか？

質問	学年	遊びの一環	指導の一環	状況による	許されない	備考
①	1年	152(27%)	29(0.5%)	265(47%)	4(1%)	
	2年	218(54%)	26(6%)	111(27%)	4(1%)	
	3年			198(47%)	2(0%)	
	4年	219(45%)	40(8%)	206(42%)	2(0.4%)	
②	1年	73(13%)	0(0%)	120(21%)	4(1%)	
	2年	189(46%)	11(3%)	99(24%)	24(6%)	話すくらいは可
	3年	272(65%)	3(1%)	97(23%)	1(0%)	
	4年	259(53%)	30(6%)	178(36%)	16(3%)	
③	1年	57(10%)	8(2%)	45(9%)	12(2%)	
	2年	47(11%)	0(0%)	24(6%)	1(1%)	
	3年	54(13%)	0(0%)	65(15%)	69(16%)	
	4年	73(15%)	1(0.2%)	54(11%)	1(0.2%)	

Q4-2 (3・4学年のみ)

Q1～Q4-1のような行為を学生・大・中・小隊・部屋の上級生として、何故止めることができなかったか？

質問	止められなかった理由
①	<ul style="list-style-type: none"> ・ 止める必要性が感じられない。・悪いという認識がない。 ・ ミスをしたのだから制裁が必要と感じた。 ・ 4年とのコミュニケーションの一環 ・ 緊張感を保つため ・ 弱い人間の側とわかれてしまうから。 ・ 3学年では、4学年を止められない。 ・ 伝統との認識 ・ やっている時は気付かない。 ・ 下級生のためだと思った。 ・ 毎年行われており、止める雰囲気ではない。 ・ ポイントをつけることにより、学生の評価が明確になる。 ・ 強い指導よりも芸や腕立て等の罰（ゲーム）を行わせた方が、その後の雰囲気が崩れない。
②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 止める必要性が感じられない。 ・ 上級生との最後の交流のため必要と感じた。 ・ 伝統であり、事故にはならないと考えていた。 ・ やりすぎたとは思えない。 ・ 毎年行われており、止める雰囲気ではない。
③	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会勉強のため ・ 毎年行われており、止める雰囲気ではない。

質問	止められなかった理由
①	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びの一環だと捉えているので、止めようともしていない。 ・悪いことだとは思っていない ・1学年時に見ていたことなので、止められなかった。自分もやられたが楽しかった記憶しかない。 ・目に見えるので効果的であるという認識 ・ペナルティがあった方が緊張感がある。 ・コミュニケーションの一環であり、悪いという認識がない。 ・常態化していたから ・影響力のある人がやっているから ・被害者が悪い ・指標化することにより、被指導者に努力を促せる。 ・突発的に行われると止められない。 ・上級生には言えない。
②	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーション感覚であり、そもそも悪いという認識が余りない。 ・卒業する4学年と交流する手段と認識 ・これまで続けてきたから ・伝統だと思っていた。 ・常態化していたから ・面白がっているだけ ・影響力のある人がやっているから ・被害者が悪いので仕方がない ・遊んでいるか、嫌がらせとしてやっているかの境目があいまいだから。 ・悪意があるのはごく一部であり、気づかないため。 ・お世話になった先輩に対して、思い出作りのためと思って行っていた。自分も何かされてもよいと思っている。 ・当時の指導官が「飛び道具なら許可する」と言っていた。
③	<ul style="list-style-type: none"> ・いたずらの範囲と思い、止める必要を感じていない ・突発的に行われると止められない。 ・上級生には言えない。

Q-5 あなたは、防衛大学校に入校した以降、以下のような行為を行ったことがありますか。

- ①誹謗中傷 ②仲間はずれ ③無視 ④その他

質問	学年	やった	やられた	備考
①	1年	54(10%)	55(10%)	
	2年	65(16%)	56(14%)	
	3年	94(23%)	62(15%)	
	4年	97(20%)	63(13%)	両者とも冗談のつもり
②	1年	4(1%)	4(1%)	
	2年	8(2%)	6(1%)	
	3年	8(2%)	9(2%)	
	4年	6(1%)	7(1%)	
③	1年	8(2%)	7(1%)	
	2年	18(4%)	8(2%)	
	3年	10(9%)	9(2%)	
	4年	31(6%)	10(2%)	
④	1年	6(1%)	14(3%)	
	2年	0(0%)	1(1%)	
	3年	4(1%)	3(1%)	
	4年	3(0.6%)	2(0.4%)	

Q-6 あなたは、防衛大学校に入校した以降、以下のような苛めに当たる行為を行ったことがありますか。

- ① ロッカー／机の引き出し等の中のを何度も飛ばす
- ② エアーガンで撃つ
- ③ 体毛を燃やす
- ④ 下級生のミスを点数にし、溜まったポイントにより罰ゲームをやらせる
- ⑤ 上記行動を動画で撮影し、LINE上に公開する
- ⑥ その他

質問	学年	やった	やられた	備考
①	1年	10(2%)	200(36%)	指導される側にも落ち度はある。
	2年	61(15%)	179(45%)	
	3年	91(22%)	168(40%)	
	4年	150(30%)	117(24%)	
②	1年	0(0%)	2(0.4%)	
	2年	0(0%)	32(8%)	
	3年	1(0%)	25(6%)	
	4年	2(0.4%)	9(2%)	
③	1年	1(0.2%)	8(2%)	
	2年	5(1%)	49(12%)	
	3年	5(1%)	55(13%)	
	4年	22(4%)	32(7%)	完全に冗談として割り切っている。当時は多少嫌だったがいい思い出しかない。

Q-6 あなたは、防衛大学校に入校した以降、以下のような苛めに当たる行為を行ったことがありますか。

- ① ロッカー／机の引き出し等の中のを何度も飛ばす
- ② エアーガンで撃つ
- ③ 体毛を燃やす
- ④ 下級生のミスを点数にし、溜まったポイントにより罰ゲームをやらせる
- ⑤ 上記行動を動画で撮影し、LINE上に公開する
- ⑥ その他

質問	学年	やった	やられた	備考
④	1年	1(0.2%)	67(12%)	状況によっては、周囲の雰囲気を和ませる効果もある。
	2年	0(0%)	90(22%)	
	3年	30(7%)	125(30%)	
	4年	125(25%)	116(24%)	
⑤	1年	1(0.2%)	3(0.6%)	いじめだと双法とも認識していない
	2年	8(2%)	4(1%)	
	3年	0(0%)	10(2%)	
	4年	4(0.8%)	6(1%)	
⑥	1年	0(0%)	6(1%)	
	2年	0(0%)	1(1%)	
	3年	1(0%)	6(1%)	
	4年	3(0.6%)	2(0.45%)	

Q-7 あなたは、防衛大学校に入校して以来、以下のような不適切な学生間指導をしている学生を見たことがありますか。

- ① 殴る ② 蹴る ③ 複数人で囲んで指導 ④ 消灯後に呼び出し
 ⑤ 怒号・罵声を浴びせる ⑥ その他

質問	学年	見た	聞いた	備考
①	1年	119(21%)	191(34%)	
	2年	200(49%)	133(33%)	
	3年	147(35%)	217(52%)	
	4年	278(57%)	192(39%)	
②	1年	157(28%)	138(25%)	
	2年	175(43%)	114(28%)	
	3年	150(36%)	155(37%)	
	4年	236(48%)	137(28%)	
③	1年	140(25%)	110(20%)	
	2年	156(38%)	101(25%)	
	3年	212(51%)	181(43%)	
	4年	374(76%)	162(33%)	
④	1年	262(47%)	179(32%)	
	2年	273(67%)	178(44%)	
	3年	263(63%)	196(47%)	
	4年	326(66%)	180(37%)	

Q-7 あなたは、防衛大学校に入校して以来、以下のような不適切な学生間指導をしている学生を見たことがありますか。

- ① 殴る ② 蹴る ③ 複数人で囲んで指導 ④ 消灯後に呼び出し
⑤ 怒号・罵声を浴びせる ⑥ その他

質問	学年	見た	聞いた	備考
⑤	1年	388(70%)	187(34%)	
	2年	21(5%)	15(4%)	
	3年	299(72%)	216(52%)	
	4年	331(67%)	166(34%)	
⑥	1年	119(21%)	84(15%)	自分の部屋を他人の部屋として生活 無理な課題 物品やテンキーの取り上げ 胸倉をつかまれ壁に押し付けられる行為 強引な校友会の勧誘 レポート 人気のない場所での指導 空気椅子 前髪を切らせる(女子)
	2年	24(5%)	15(4%)	
	3年	0(0%)	0(0%)	
	4年	67(14.5%)	2(0.4%)	

Q-8 それはどのような不適切な学生間指導でしたが、何故不適切な学生間指導だと思いましたか。

・怪我による学業、訓練への影響があり、ただの暴力に感じるとともに、他に方法があるように感じた。

・圧のためだけに複数人で囲んで指導。

・人格の否定、個人的な感情、好き嫌いで怒号を浴びせる。消灯後、学校を辞めるというまで帰らせてくれない。下級生の携帯（LINE）を勝手に使う。

・（何故）暴力で圧する指導だから。（目的）何も言えない状況を作る。（経緯）指導のため。

校友会でミスした下級生を呼び出し、隠れた所で殴っていたのを見た。

清掃の指導中に、下級生の帽子をとってはたいているのを見た。

・（何故）囲まれて何を指導されているかわからない。（目的）指導のため。（経緯）複数回の指導を重ねるとそういった状況になる。

・（何故）消灯後だから。（目的、経緯）日中の休み時間等よりも長い時間がとれる。

・夜間呼び出しを行い、異常な量の筋トレをさせていると聞いた。

・上級生からの呼び出し指導が一度終わったにもかかわらず、再度呼び出されて延々と指導されるのを見た。

・呼び出し指導で朝まで正座させられたと聞いた。

・ゴミ、ごみ箱に入れ、と言われているのを聞いた。

・ほぼ暴力であり、不適切だと思う。

・自分の部屋が無くなり不適切だと思う、自分が反省していることもあり苛めだとは思っていない。

・意味がなく不適切だと思う。

・ミスや失念したことによる指導。（①～③について）

Q-8 それはどのような不適切な学生間指導でしたが、何故不適切な学生間指導だと思われましたか。

・ ミスや失念したことによる指導。(①～③について)

・ ①、②については、暴力行為と捉えられるため。

・ ③について、ただ圧迫感を与えるだけで何の効果もない。口頭で指導しても改善されないので、恐怖心を植え付ける効果を狙っている。しかしながら、そのような行為は、精神的にも追い込んでしまうため不適切である。

・ ④については、時間がなかった(指導が長引いた)ため。睡眠時間を削って、しかも暗い中での指導は不適切。

・ ⑤について、自らの指導力の欠如を威圧的な態度でカバーしていると捉えられる。効果はない。指導ではない。

・ 特異な事象：

・ 指導の際、なぜ失敗したのかを質問され、「無意識にやってしまった。」と答えたら、上級生が「無意識だったら殴ってもいいのだな。」と言って殴られた。

【2年生】

○ヘルウィーク中に無条件に物を飛ばす。

○短靴を投げつける。ゴミ箱に頭を突っ込ませる。

○深夜2時まで体力練成等の指導

○やられる側に問題があるという認識。出来の悪い学生に対し、感情を抑えきれなかったから。

○今まで受けた、又は見たことがある行為を自らも指導の一環として実施した。指導力不足が一因と考えられる。

○総員、不適切であったとは感じられない。

○感情的になっている。

○消灯後まで時間を拘束する必要はない。

○自分の失敗が指導の原因であり、その指導の必要性や目的は理解できるものの、必要以上に量が多かったり長期間続き苦痛を感じた。

○（何故不適切だと思ったか）手を出さずに上手くやる方法という認識。

【3年生】

- 恐怖を与える指導により、本当に教育したい事項が指導できない。
- 何度も指導を繰り返しているうちに、手足が出た。
- 複数で囲む指導は、恐怖を与えるだけである。
- 消灯後に呼び出して睡眠時間を与えないのはおかしい。
- 過度に威圧的であった。
- 最初から手を出すなど、指導の段階を踏んでいなかったから。
- 殴る・蹴るは不適切。特に怪我をさせてはいけない。
- 複数人で囲んで指導する際は、指導する側が指導される側の人数を超えたら不適切。
- 消灯後の呼び出しは、数時間単位は不適切(30分程度なら問題ないとの認識多数)
- いずれの場合にしても、度を過ぎたら不適切な指導。
- 大多数の学生は、当時の状況によるとの認識(不適切だという認識は持っていない。)
- 怒声・罵声については、「死ね」などの不適切な発言があった。
- 人格を否定するような発言があった。
- (エスカレートして)親を侮辱するような発言があった。

【4年生】

- ・手を出す(殴る、蹴る)→学生必携には「言葉を尽くした指導」と定められているため
- ・複数人での指導→1人に対して複数人は単なる威圧であり、複数から指導されても全てを吸収できないため、効果も低い。
- ・消灯後→消灯時間の目的を外した使用である。消灯後まで精神的圧力を与える必要はない。
- ・怒号・罵声→指導は相手に理解させることが必要であり、過度な威圧は必要ない。
- ・時と場合によっては指導の一環だと思う。(怒号・罵声を浴びせるというよりも、「怒鳴る」という認識で改善が見られない学生を指導)
- ・暴力は、何度口頭で指導しても改善が見られないために手(足)が出てしまったと考える。
- ・集団での囲い込みは、うそをつかさなない雰囲気を作るための方法。
- ・行き過ぎる時は改善が見られない場合によくある。消灯後に指導するのは不適切だと思うけれどもどうしても消灯後になってしまう場合が多い。殴ったりけったりは確かによくないが指導を放棄するよりはましであると思うので最後の手段として殴ってしまうことがある。人格否定、退校強要、長時間に渡る指導等を見かけることはある。
- ・指導者側が有利な体勢を作る必要性はない
- ・そもそも犯罪行為
- ・指導する側が感情的になり、我を見失っている
- ・防大だから認められている(仕方がない)と錯覚している
- ・自分もされて耐えてきたから許されると勘違いしている
- ・空気椅子:指導を受けさせる姿勢ではないため、不適切な指導だと思った。

・頭髪を切る:学生綱領(女子綱領)の定められた長さより長く、何回言っても切らなかったため、居室で切らせたのではないか。

・暴力指導(ビンタ)

原因:被指導者が複数回の口頭指導でも理解ができないため

違反行為:傷害罪に当たると思う

経緯:口で何度も指導しても効果がなく、指導者側の忍耐が切れ、突発的にビンタをしたこと
口で指導するより体で教えた方が早いと感じたため。成長させようと思うあまりに手が出ている。

・カッター訓練中に、安全に関する事項の指導のために殴られたことがある。

・①～⑤の行為のほか、「部屋っ子解雇」、「対番解雇」、退校願を書かせる行為

威圧的で言いたいことが言えなくなる。けがをする恐れがある。指導効果がない。日課時限を守っていない。退校願いは指導目的と思えない。

学生綱領に書かれている内容に反している。社会人として犯罪に該当する。

親の教育、1学年時の指導の影響。指導の限界

Q-9 あなたは、防衛大学校に入校して以来、以下のような苛めに当たる行為を行った学生を見たことがありますか。

- ① ロッカーの中のを何度も飛ばす
- ② エアーガンで撃つ
- ③ 体毛を燃やす
- ④ 下級生のミスを点数にし、溜まったポイントにより罰ゲームをやらせる
- ⑤ 上記行動を動画で撮影し、LINE上に公開する
- ⑥ その他

質問	学年	見た	聞いた	備考
①	1年	150(27%)	134(24%)	
	2年	275(68%)	168(41%)	
	3年	259(62%)	170(41%)	
	4年	308(63%)	171(35%)	
②	1年	3(0.5%)	9(2%)	
	2年	61(15%)	76(19%)	
	3年	91(22%)	148(35%)	
	4年	102(21%)	67(14%)	
③	1年	12(2%)	115(21%)	
	2年	140(34%)	149(37%)	
	3年	174(42%)	216(52%)	
	4年	192(39%)	190(39%)	

Q-9 あなたは、防衛大学校に入校して以来、以下のような苛めに当たる行為を行った学生を見たことがありますか。

- ① ロッカーの中のを何度も飛ばす
- ② エアーガンで撃つ
- ③ 体毛を燃やす
- ④ 下級生のミスを点数にし、溜まったポイントにより罰ゲームをやらせる
- ⑤ 上記行動を動画で撮影し、LINE上に公開する
- ⑥ その他

質問	学年	見た	聞いた	備考
④	1年	19(3%)	79(14%)	
	2年	236(58%)	149(37%)	
	3年	273(65%)	227(54%)	
	4年	313(64%)	166(34%)	
⑤	1年	3(0.5%)	21(4%)	
	2年	60(15%)	76(19%)	
	3年	99(24%)	149(36%)	
	4年	40(8%)	41(8%)	
⑥	1年	10(2%)	29(5%)	不要な呼び出し
	2年	10(2%)	4(1%)	
	3年	0(0%)	3(1%)	
	4年	26(5%)	0	

Q10-1 それはどのような苛めでしたか、何故苛めだと思いましたか。経緯は何か。どうしてそのようなことをやってしまったと思いますか。

・ 本人が嫌がるのに無理やり燃やされたと聞いた。

・ 上級生の娯楽のための指導。指導の原因が分からない指導。中身のない指導（罵声を浴びせるのみ）。

・ （何故）直す姿がみじめである。（経緯）机の中が汚い、及び時間を奪うために実施する。

・ （何故）何度も飛ばす意味、関係ない事で飛ばされることが理解できない

・ （経緯）机の中が汚い、及び時間を奪うために実施する。

・ 粉洗剤を靴箱内にまかれた。

・ 衣装ケースの中身が飛ばされた際、取っ手が壊された。

・ ロッカー内の物を飛ばされた際、ハンガーを壊された。

・ （何故）浴場に行けない。（経緯）粗相ポイントが蓄積したため。

・ （何故）目的が指導とはかけ離れているから。（経緯）粗相ポイントを消化する、もしくは一定のポイントが蓄積したら実施する。

・ （何故）指導とは思えない。（経緯）粗相ポイントが蓄積したため。

・ 強制外出（名古屋まで）

・ （何故）不特定多数に公開される。（経緯）粗相ポイントを消化する、もしくは一定のポイントが蓄積したら実施する。

・ （何故）嫌がらせ、笑いものにするための行為のため。（経緯）不明

・ ①について、指導の意味もあるが、感情的になっていると感じる場合もあるから。

・ ②、③について、遊び半分に感じたため。

- ・③人を傷つける行為だから。
- ・④面白半分。それがエスカレートして苛めにつながる。
- ・⑤公開することで抑止効果を狙っている。

【2年生】

全般(何故苛めだと思ったか)普通では考えられないから。

全般 外来語を話すと粗相Pt蓄積。ビンタされる。飲み物に醤油を入れて飲ませる。体毛を燃やすと粗相Pt減少

全般 エアガンでいたずら半分に撃つ。熱湯を霧吹きで掛ける。

全般(どうしてそのようなことをしたのか)再発させないように見せしめるため。過去に自分もやられたから。

(経緯) 服務規律違反をしたから。武器の格納不備をしたから。上級生の物品を破損してしまったから。

③(経緯) 上級生に頼まれたことをやらなかったから。

⑥(経緯) 武器の格納不備をしたから。

【3年生】

・体毛を燃やす等の行為は危険であり、許せない。

・遊び感覚で実施している部分がある。

・自習中に撃たれ、部屋の雰囲気明るくなるならと我慢した。(直接被害にあった学生の聞き取り)

・嫌だけど、面白いからやった。(直接被害にあった学生の聞き取り)

- ・Q-9の行為自体は見たり聞いたりしている学生が多いものの、苛めではなく遊びの範疇であると認識している(3大隊)
- ・過半数の学生が、いじめではないという認識であり、その他の学生も苛めであるという認識も持っていない(3大隊)
- ・ほぼ全員が、苛めかどうかは当時の状況によるので何とも言えないと回答。(3大隊)
- ・ロッカーの中の物を飛ばすのは、指導の意味合いが強い。
- ・遊び感覚であったものが、エスカレートして度が過ぎてしまった状況
- ・同じ行為をしても被指導学生のその時の精神状態で感じ方が違う。
- ・被指導者は、それなりに指導される理由があるが、自分の不備を自覚していない。
- ・上級生に不備事項があっても、上級生にはポイントが溜まる訳ではないのが不平等

【4年生】

- ・ 指導者の指導能力の不足
 - ・ 正当な指導では、更正できない程度の相手だった。
 - ・ 学年が上だから権力があるという勘違い。
 - ・ 自分がやられたからやってもいいという考え
 - ・ 指導に感情が入ったため。
- ・ 多くの学生はいじめではなく、遊びと感じている（雰囲気の良い部屋ほど粗相ポイントをやっている。）
 - ・ やられている時はつらいが、時がたつと良い思い出になる。
 - ・ 被害者が嫌がっているのに面白がって辞めない。
 - ・ 被害者が断れる又は逃げ出せる環境にない。

1

- ・ 指導の一手段と認識。いじめとは認識していない。
- ・ 周囲から見ると、やりすぎだと感じたが、飛ばしている本人は指導の一環だと思っているため。
- ・ 不備箇所でないところも過剰に飛ばすのは良くない（「台風」と呼称）
- ・ 上級生に無理矢理やらされたから。4学年ならなんでもやっていいという考え方

2

- ・ 痛みを与える行為でありいじめであると感じた。

3

- ・ 罰ゲームの一つ、特に理由はない。自分がやられた時はいじめではないと思った。
- ・ 相手が苦痛であるためいじめだと思う。
- ・ 上級生に無理矢理やらされたから。4学年ならなんでもやっていいという間違った考え方

4

- ・ 粗相ポイントを最初は悪ふざけが徐々にエスカレートし、いじめのような状態へ
- ・ 罰ゲームの内容：一発ギャグをやらせる。私費でディズニーランドに行かせる。
 - ・ 部屋の雰囲気を朗らかにする手段としてやっているのだと思う。
 - ・ 上下級生ともに遊びのつもりでいる。お互いが楽しいのでそもそもいじめだという認識がない。

- 5：本人の知らないLINEで本人の変な画像が拡散されていた。

Q10-2 (3・4学年のみ)

Q5～Q10-1のような行為を学生・大・中・小隊・部屋の上級生として、何故止めることができなかったか？

質問	止められなかった理由
①	<ul style="list-style-type: none"> ・昔から実施されていたから。 ・3学年になってからは見たことがない。 ・3学年では4学年を止められない。 ・上級生がやっているから。 ・上級生がいるため、止められない雰囲気がある。
②	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめと感じていない。 ・3学年になってからは見たことがない。 ・3学年では4学年を止められない。 ・行為が泥酔者によるものであったら、理性がないものとして受け止めていたと思う。 ・止める必要性を感じなかった。 ・上級生がいるため、止められない雰囲気がある。
③	<ul style="list-style-type: none"> ・自分がやられていたので当たり前前の雰囲気 ・3学年になってからは見たことがない。 ・3学年では4学年を止められない。 ・これらは個室で行われていることが多く、伝え聞くだけで目の当たりにしていない。 ・上級生がいるため、止められない雰囲気がある。

質問	止められなかった理由
共通	<ul style="list-style-type: none"> ・防大なら許されるという思い込み ・上級生に逆らえない ・面倒なことには巻き込まれたくない ・ 関心自体がない ・規律の維持や上下関係を教えるためには必要なことと思っているから ・被害者にも非があると思ってしまうから
①	<ul style="list-style-type: none"> ・指導としては不適切でも、いじめであるとは感じない ・一般社会との感覚のズレ（自衛隊、防大では当たり前という感覚） ・指導の一環であるため悪いという認識がない。 ・粗相ポイントは楽しそうで、遊びだと感じたので止めさせるのは無粋だと思った。 ・その場の雰囲気壊すのができなかった。 ・1学年時から伝統のように存在しており、悪いことだという認識がなかった。 ・被指導者の意識によるものと思う。 ・やってはならないこととして、リスト等の根拠がなかった。
②	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いが楽しんでいるようであるため。 ・やっているのが上級生だから、止めるように言えなかった。 ・上級生がやっていたため慣習で受け継いで実施
③	<ul style="list-style-type: none"> ・周りからは、遊んでいて楽しそうに見えるため。 ・部屋の上級生を経由し、止めるように進言したが、変わらなかった。 ・1学年の時はきつかった（いやだった）が、だんだん慣れて、今は良い思い出となっている。自分の経験上、役に立ったと思うので、下級生にも経験させたいという考えもある。 ・過去にやられたことであるならば、今やらないと、指導等がぬるいと思われるため。 ・昔からやっているから。 ・自分にも非があるため、仕方ないと思った。 ・4学年が決めた方針だと思ったから。
	<ul style="list-style-type: none"> ・頻繁に起こっているわけでもないのに、その時々は見過ごしてしまっている。 ・殴られるということは防大に入れば当然あることなのに、それを認識せずに入校する者が多い。

指導原則

1. 暴力による指導の禁止。
2. 大人数(指導者の人数が被指導者を上回る)による指導の禁止
3. 時間・場所を考慮しない指導の禁止
4. 退校の強要や誹謗・中傷の禁止
5. 以上の4項目を守れていない場合は、同期等の客観的立場がその指導を止める。

1年間の試行において必要な改善を進める。